

研究課題：日本人看護職のホスピタリティに関する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

愛知県内にある病院の外来、病棟に勤務する師長等の管理職を除いた看護職

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究は、日本人看護職の日本人患者及び外国人患者に対するホスピタリティの実態とその関連要因を検証することを目的とします。

調査前に、病院の看護部の責任者（看護部長等）から承諾書を得ます。各施設で倫理審査が必要な場合は、倫理審査委員会からの承認を得ます。

データ収集方法は、看護部の責任者から選択していただいた外来および病棟の師長に調査依頼の内容の説明をしていただきます。外来および病棟の師長から看護職に調査依頼の内容をご説明いただき、「説明書」「無記名自記式質問票」「シール付きの後納郵便封筒」等を渡していただきます。

研究期間は、実施承認日～ 2024年3月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、無記名自記式質問票を用いた調査を行います。個人名を記入しない質問票を使用することから、質問票の特定をすることができないため、提出後は質問票を破棄することが不可能です。ご理解をお願いいたします。

質問項目は、基本的属性（年齢、性別、就労年数、主に働いている看護職の種類、学歴）、ホスピタリティに関する質問項目（笑顔、挨拶、話し方、言葉遣い、態度、身だしなみ、プライバシーの配慮、気配り）、接遇研修の有無、ホスピタリティに関する職場風土、自己効力感、外国人患者ケアに関する情報（過去1年間に関わった外国人患者数、ケア時に使用した言語）、外国人患者への接遇態度、他者理解の質問項目です。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への資料及び情報の提供は行いません。

5. 研究組織

研究分担者及び共同研究者はおりません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学コース 入山茂美

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

Tel.052-719-1574

研究代表者：名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学コース 入山茂美